

函病 たより

Vol.4

新型コロナウイルス
ワクチン特集号



ご自由
にお持
ください



中川 五郎治 (なかがわ ごろうじ) 写真:函館市中央図書館所蔵

箱館を拠点として種痘(天然痘のワクチン接種)を行ったわが国種痘術の創始者。

1768(明和5)年、南部藩領下北半島川内村(現・青森県むつ市)で、小針屋佐助の子として生まれる。若くして蝦夷地に渡り、松前で商家に奉公し、松前の豪商栖原庄兵衛の世話により漁場の”稼ぎ方”としてエトロフ島に渡る。1807(文化4)年、ロシアの船2隻がエトロフ島を襲撃、番人らを捕えてシベリアに連行、その中に40歳になった五郎治もいた。シベリアの抑留生活は5年にも及んだが、1812(文化9)年、突然、松前へ送還されることになる。イルクーツクを出発して松前への途中、1冊のロシア語の種痘書を貰い受け、実際に種痘術の手ほどきを受けた。その後この種痘書は翻訳され「遁花秘訣」と

んかひけつ」と題し、わが国最初の種痘書となった。

五郎治は、1824(文政7)年、天然痘が流行すると実際に種痘術を行ったのを始め、1835(天保6)年、1841(同12)年など2度にわたって実施して多くの人々を救った。

1849(嘉永2)年に長崎でオランダ医師が初めて種痘に成功する20年以上前にこの地で種痘を行った五郎治は、1848(嘉永元)年9月27日、福山(現・松前町)でその生涯を閉じた。



新型コロナウイルス

遺伝子技術を使って作成された新しいタイプのワクチンが日本では使われています。

その有効性は高く、先行して接種した国では感染が制御されてきています。一方で接種直後の副反応の頻度が高いといわれていますが、当院職員の2,800回近い接種では重いといわれているアナフィラキシーショックは誰も起こしませんでした。

しかし、副反応については良く分かっていないというのが正直なところです。

このワクチンについて現在分かっていることを解説しましたので参考にしてください。



新型コロナウイルスの感染の仕方

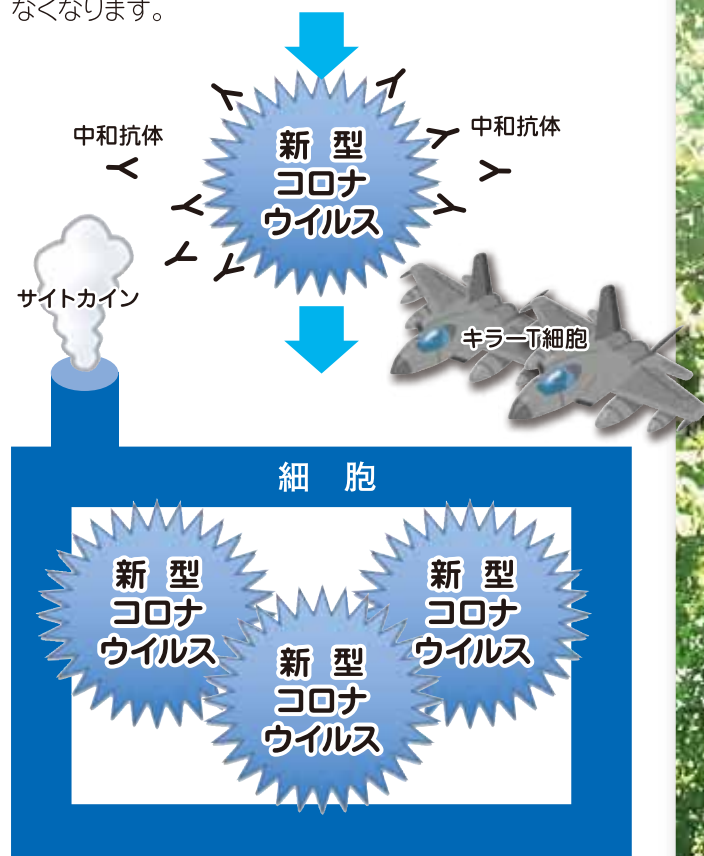


ウイルスの表面にあるギザギザは、鍵の役割をはたします。この鍵にあう鍵穴が細胞表面にあるため、新型コロナウイルスはヒトの細胞内に侵入できます。

侵入後は細胞内の生産ラインを乗っ取り、自分自身の複製を始め、その生産されたウイルスが体内にばらまかれます。しかし、ウイルス自体は生産ラインをもたないので、ヒトの細胞内に入らない限り感染できません。

ワクチンは何故効くか？

中和抗体は鍵の部分に結合してその機能をなくします。そのため新型コロナウイルスは細胞内へ侵入できなくなります。

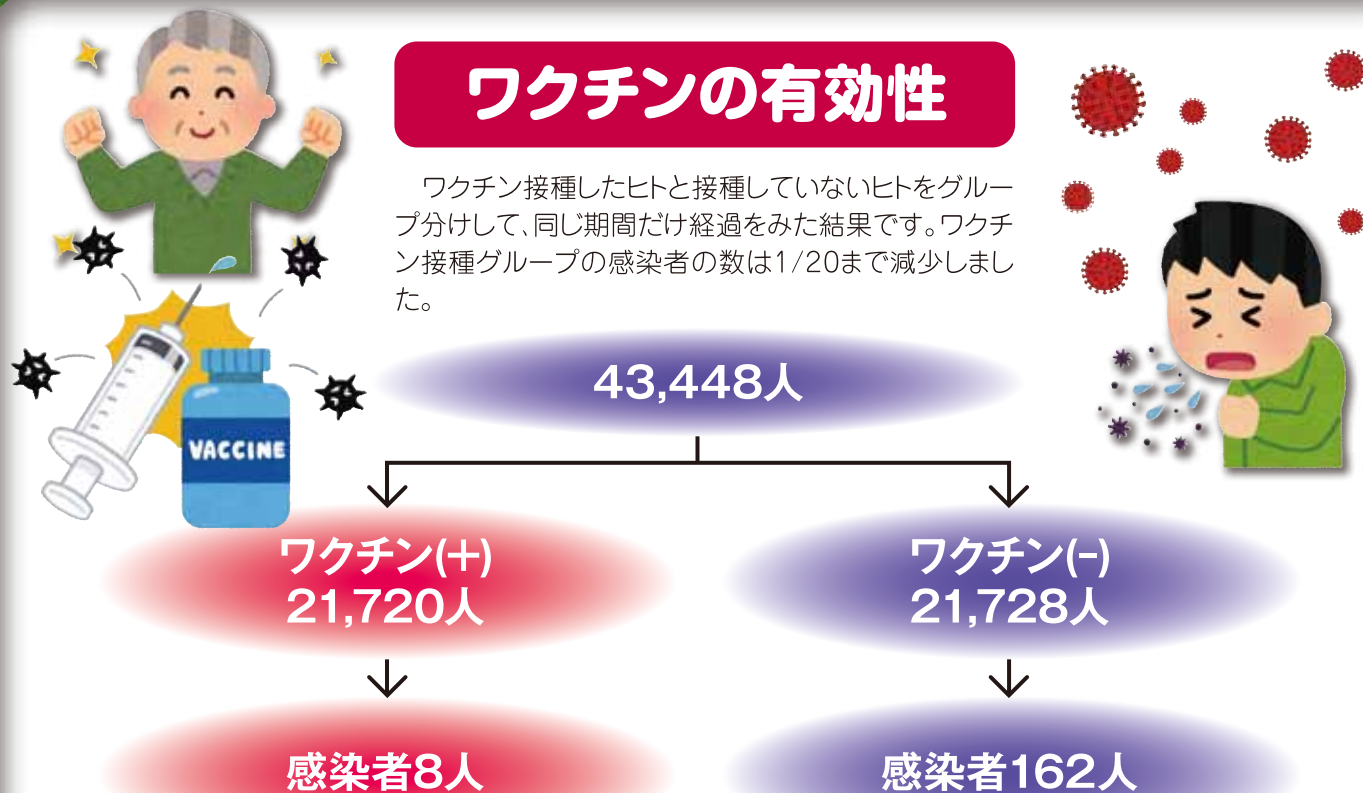


一方、ウイルスが侵入した細胞はサイトカインというシグナルを出します。これを目印にキラーT細胞が犯された細胞を破壊してしまいます。

中和抗体とともにこの防御機能がワクチン接種によって得られると考えられています。

ワクチンの有効性

ワクチン接種したヒトと接種していないヒトをグループ分けして、同じ期間だけ経過をみた結果です。ワクチン接種グループの感染者の数は1/20まで減少しました。

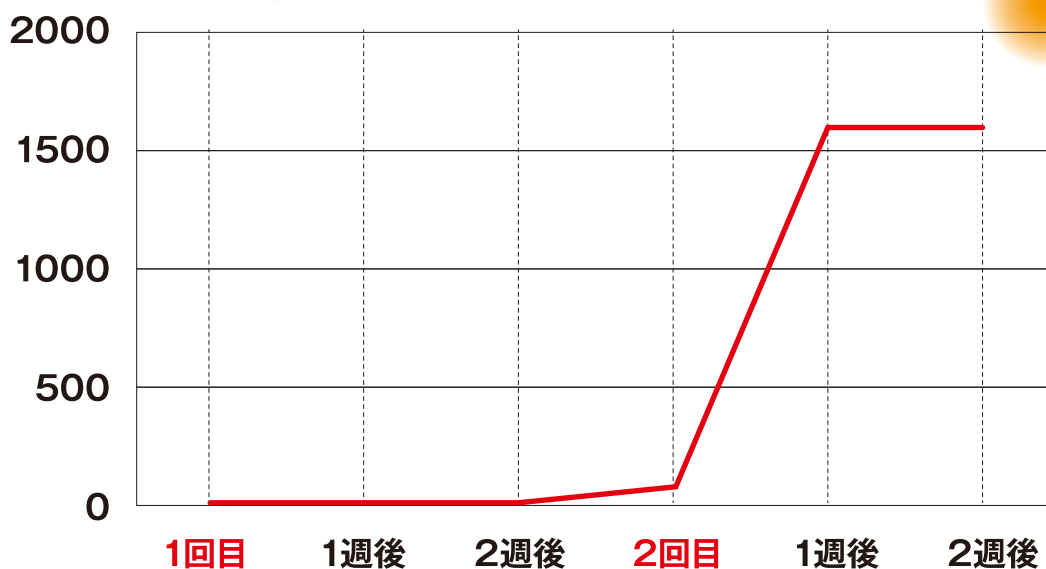


2回接種と抗体価の関係

1回目のワクチン接種ですが、2週後まで抗体価が上がりません。

2回目の接種直前にわずかに上がりますが、2回目の接種後1週間たつと抗体価は上がります。従って、ワクチンの効果は2回目の接種後1週間から発揮されると考えてください。

※抗体価とは、ウイルスに対抗できる物質(抗体)の量のことです。



変異株に対しては



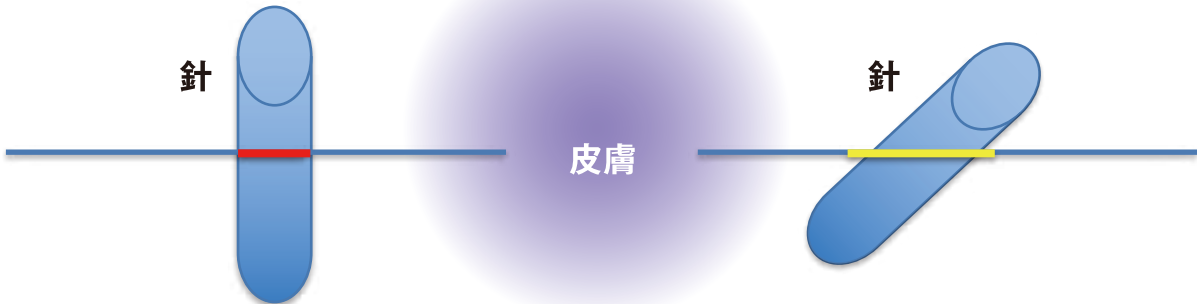
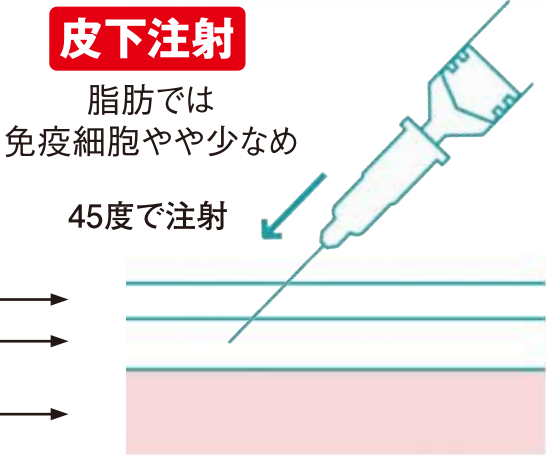
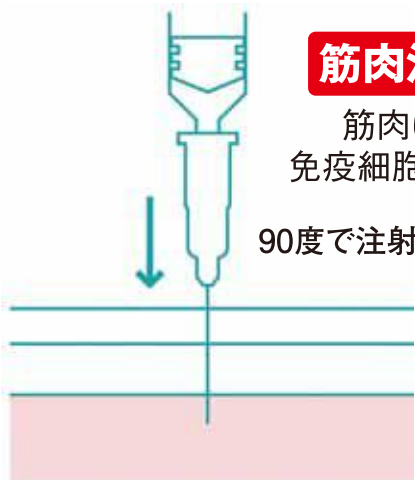
	1回接種後	2回接種後
イギリス株	18%	94%
インド株	37%	97%
ブラジル株	16%	94%
南アフリカ株	21%	90%
カリフォルニア株	39%	97%
従来株	57%	99%



変異株に対する有効な抗体は、2回接種すると9割以上のヒトで獲得できます。ただし、表を見て頂くと判りますが、1回接種だけだと不十分です。従って、ワクチンを打つのであれば2回打つことが大切です。

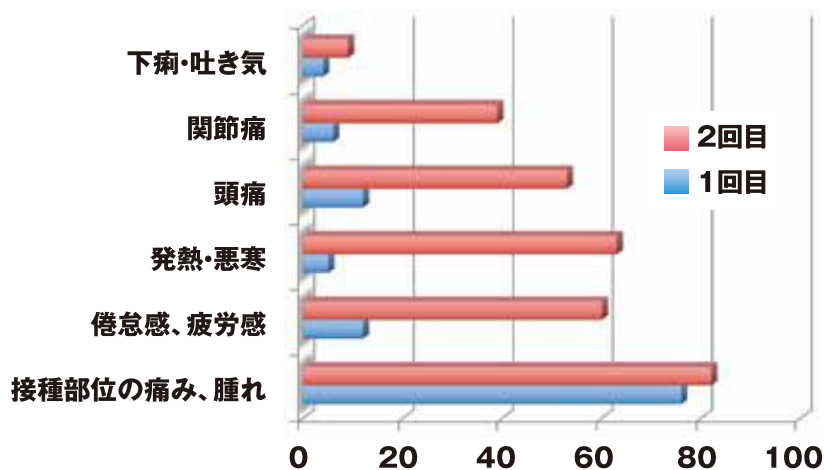
新型コロナウイルス対策の三本柱は(1)感染対策、(2)ワクチン、(3)治療薬です。従ってワクチン接種後も、手洗い、マスクの着用、三密を避けるなどの感染対策は忘れずに行いましょう。

筋肉注射はこれまでの予防注射より痛くない！



痛みは皮膚にある感覚神経が刺激されることで感じます。上図のように垂直に刺す筋肉注射は刺す皮膚面積(赤線)が少ないので刺激する感覚神経の数は少ない。一方、予防注射に用いられる皮下注射は斜めにつらぬく皮膚面積(黄色)が多くなるのでより痛みは大きくなります。

副反応について



これは当院職員のデータです。副反応は圧倒的に2回目に多いのですが、2日程度で症状は消えます。従って、症状が強くても多くの方は市販薬と安静で対応できます。病院にかかる人はまれで、全体の1%以下です。



当院の対応について

当院では、函館市が開設する集団接種会場（函館ワクチンセンター）として、建物の一部を提供するとともに、医師や看護師を派遣し、集団接種に協力しています。

この地域における当院の最大の役割は、重篤な救急患者への対応と重症の新型コロナ患者の治療にあることから、これらに力を注ぐこととし、当面、「かかりつけ医」として個別接種を実施する予定はありません。

ワクチン接種を希望される方は、個別接種を実施している医療機関または集団接種の予約をお取りください。

当院では予約の受付を行っておりません。

函館市では、ワクチンに関する窓口を開設しています。

予約

函館市新型コロナワクチン予約受付相談専用ダイヤル

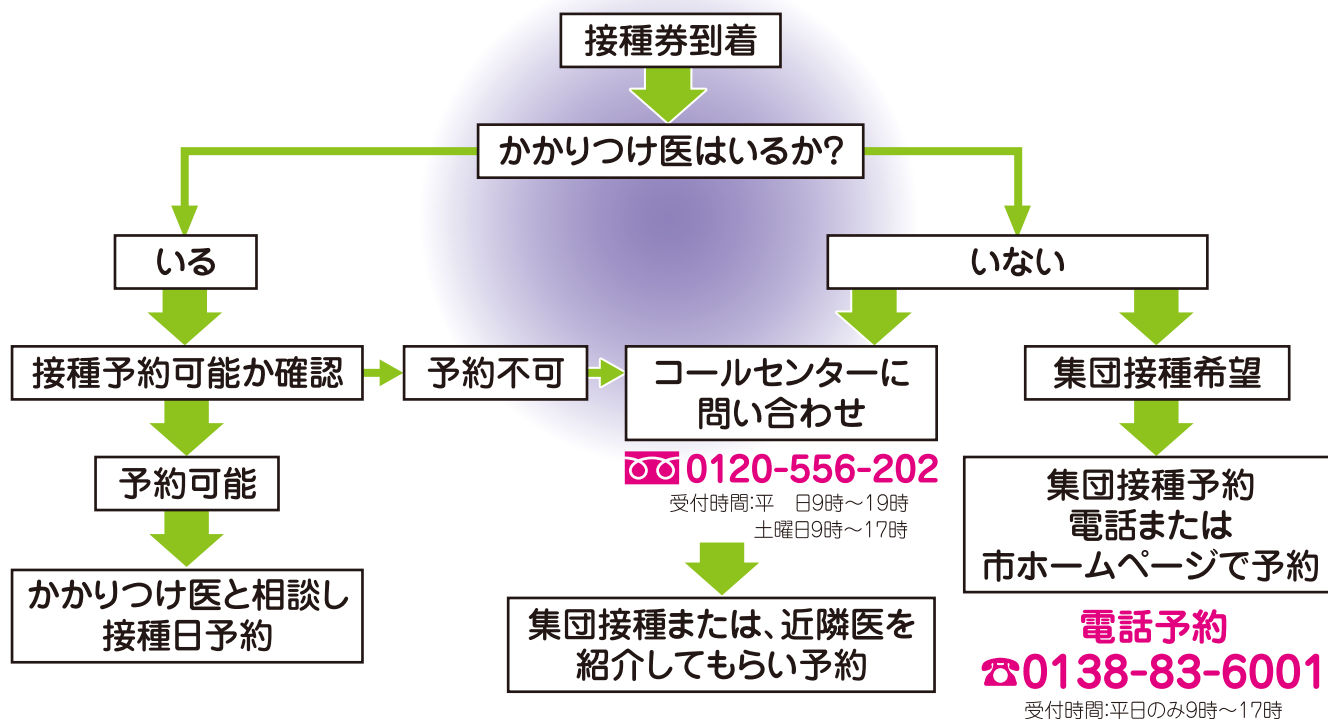
☎0138-83-6001 (平日9:00～17:00)

相談

函館市新型コロナワクチン接種コールセンター

☎0120-556-202 (平日9:00～19:00、土9:00～17:00)

コロナワクチン接種の流れ



接種当日の持ち物

- ◆接種券(クーポン券) 切り離さずそのまま持参してください
- ◆予診票
接種券に同封してある1回目接種用の予診票を持参してください
- ◆本人確認書類(下記のいずれか)
運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード、介護保険証、学生証
- ◆お薬手帳 治療中の方は持参してください

ワクチン接種に不安のある方はワクチンを受けても良いか、
かかりつけ医にご相談ください。

函館市の新型コロナワクチンに関する最新情報は
下記ホームページで確認できます。

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2021021200024/>

※表紙の文章は、函館市文化・スポーツ振興財団の広報誌「ステップアップ」vol.112(1998.7)に掲載された「函館ゆかりの人物伝」等を参考にさせていただきました。

右のQRコードを読み取りますと、スマートフォン等から
当院ホームページをご覧ください。<https://www.hospital.hakodate.hokkaido.jp/>

